

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和5年2月10日(金) 13:30~15:30
- 3 開催場所 恵那高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	伊藤 勝彦	恵那市議会議員	元恵那東中学校長
副会長	鎌田 基予子	元恵那市教育委員	100周年記念事業副実行委員長
委員	秋山 浩司	東海神栄電子工業代表取締役社長	
	阿部 伸一郎	同窓会長	セントラル建設(株)社長(欠席)
	新井 麻美	恵那くらしビジネスサポートセンター	
	岡田 庄二	恵那市教育長	
	奥村 彰英	PTA会長	
	蜂谷 明子	蜂谷医院医師	
	本多 京子	本校卒業生	
学校側	岩木 隆義	校長	
	酒井 里美	事務部長	
	高橋 廣和	教頭	
	足立 幸司	教務主任	
	渡瀬 佳吾	生徒指導主事	
	林 正幹	進路指導主事	
	石原 泰三	保健主事	
	工藤 志栄	探究企画部長	
	佐々木 俊哉	探究理数科部長	

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和4年度自己評価及び学校関係者評価について(以下各部より説明)

①教務部②生徒指導部③進路指導部④保健厚生部⑤探究企画部⑥探究理数科部

意見1: ICT機器を授業に積極的に活用しているが、基礎的なスキル、例えばタイピングの育成も必要ではないかと感じる。

意見2: ICT機器は道具であり、それを通して学力の向上につながったのかは検証が必要ではないか。ただし学校単位ではむつかしく、全国的な評価が待たれる。

意見3: 学校祭(城陵祭)文化の部が実施でき、生徒の輝く姿が素晴らしかった。体育の部の伝統の継承を期待する。

意見4: 生徒の中に「恵那高生」のイメージが定着できるとよい。

- 意見 5 : 大学入試特に共通テストに向けて論理力・表現力の育成に向けた取組が大切であると感じた。
- 意見 6 : 総合型選抜などに必要な志望動機書の重要性が増していることが分かった。職員一丸となって指導に当たってもらいたい。
- 意見 7 : この地域は防災士の育成等防災教育が活発な地域である。小学校や中学校との連携ができればよいのではないか。
- 意見 8 : 生徒が探究しているテーマについて、様々な人と語り合う機会があれば、より生徒の探究が深まるのではないかと感じる。
- 意見 9 : 3Dプリンターを活用し、アイデアを可視化することで生徒の創造力が向上していると思われる。
- 意見 10 : 課題研究や探究活動で頑張る生徒の姿を中学生等に見ていただく機会や作品などを展示する機会があれば、ますます恵那高校の魅力を発信できる。

(2) スクールポリシー 具現化の向けての方策について : ポンチ絵

- 意見 : 中学生や地域の方々に恵那高校と考え方や取組についてわかりやすくアピールできるものができたと思います。

(3) その他

- 意見 1 : 学校運営協議会も2年目を終えようとしている。今後も恵那高校の教育の充実や魅力の発信に貢献できれば良いと考える。
- 意見 2 : 同窓生の中にも何らかの形で恵那高校に貢献したいと考えている人も多い。また地域や各分野の第一線で活躍されている方もいる。先ほどの協議の中で今後志望動機書などの重要性が増すとの話題がありました。同窓会と連携し、そういった方々のリストを作成し、専門的な視点で生徒に助言できるシステムを構築できると、生徒の進路実現に貢献できると思います。

6 会議のまとめ

- ・今年度の取組をおおむね評価していただいた。来年度以降も現状に満足せずブラッシュアップしていく。
- ・スクール・ポリシーについて、その実現に向けて具体的は方策をわかりやすく示すもの（ポンチ絵のようなもの）ができた。
- ・恵那高校学校運営協議会のあり方について、その方向性について共通理解ができた。